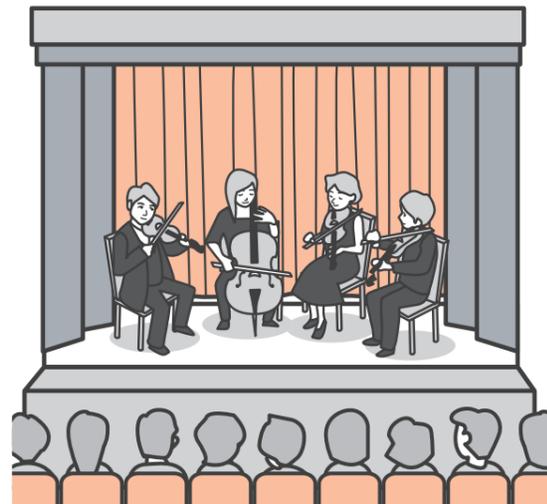


2.文化芸術活動の振興



基本方針

かしはら万葉ホールでは、毎年、異なる又は新しいジャンルの公演を実施してきました。今後は、文化振興の面から特定ジャンルの公演を複数年繰り返し行い、観覧者の増加を図ります。

また、古くから伝え引き継がれている伝統文化には、本市を含む周辺地域で発祥したものや、演目の中で本市が出てくるものも数多くあることから、本市にちなんだ伝統文化を取り上げ、大人から子どもまで親しめるような公演を実施し、文化芸術活動への市民の関心を高めていきます。

自主公演事業の際に実施している

アンケートを充実させ、公演内容の決定に市民の意見を反映できるような仕組みを作ります。

現状と課題

かしはら万葉ホールは、文化継承、文化発信及び文化育成の役割を担っており、市民が文化に接する機会を設けることに重点的に取り組んでいます。これまでは文化育成を目的として主に施設の提供を行ってきましたが、今後は、市民と一緒に公演を企画し、実施する等積極的に文化活動にかかわっていく必要があります。

芸術鑑賞の場として、幅広いジャンルの自主公演事業を行ってきましたが、中には集客の少ない公演も見られます。それらのジャンルに関心を持つ市民を増やすためにも、複数年同じジャンルの公演を行うことが必要です。

文化活動をしている市民が自分の活動を身近に発表できる場として、多目的ロビーを活用していますが、今後も文化活動をしている市民の支援に積極的に取り組むことが重要です。

施策指標

指標名	実績値			目標値
	H16	H17	H18	H24
自主公演事業開催数	13回	9回	8回	10回
市民参加型事業開催数	0回	2回	3回	10回
ロビーコンサートの発表グループ数(グループ/年)	0グループ	1グループ	1グループ	12グループ
貸し館部分の利用率	41.7%	43.2%	37.4%	45.0%

今後の取組

1 自主公演事業の充実によるすそ野の拡大

今後も幅広いジャンルの中から、市民のニーズに合った公演を実施するとともに、定期公演や複数年連続して同じジャンルの公演を行い、参加の少ないジャンルに関心を持つ市民を増やしていきます。

●文化の鑑賞の場提供事業

2 文化活動の発表の場の提供

市民が文化活動を発表する場として、ロマンピアホール、レセプションホール、展示ギャラリーがありますが、個人又は小グループで活動している方が、気軽に発表できる機会として、多目的ロビーでの定期的なコンサートを実施します。

●文化活動支援及び発表の場提供事業

3 市民参加の機会の提供

自主公演事業の際に、市民が出演や共演、指導を受けることのできるような内容を取り入れ、文化活動への市民参加の機会を増やしていきます。

●プロとの競演機会の提供事業

4 文化芸術活動の育成支援

伝統文化、中でも人形浄瑠璃の古くから演じられている演目に本市が舞台になったものがあります。このことから、当ホールの特徴の一つとして人形浄瑠璃の上演を定着させるべく連続公演を行い、将来的には市民が参加できる公演へと進めていきます。また、新たに活動を始める市民や団体にも当ホールを活かした支援を行います。

●文化活動育成・支援事業



かしはら万葉ホール

市民等との役割分担

市民は、市が実施する事業に参加し、出演することで、文化に触れ、文化を楽しむ機会を増やし、心豊かな生活に役立てていくことが期待されます。

また、新しいさまざまな文化活動を展開していくことが期待されます。